



金沢市で行われた防災第5応援チーム連絡会議で
共同宣言書に調印した各市長。右から2人目が
中尾市長(2013年8月19日)



市ホームページ「市長の部屋」へどうぞ。http://www.city.shimonoseki.lg.jp/

下関から全国へ 中核市サミットを開催



んにちは。市長の中尾友昭です。下関市は平成17年に中核市に移行しました。中核市とは、政令指定都市以外で規模や能力などが比較的大きな都市について、その事務権限を強化し、できる限り住民の身近で行政を行うことができるようにした都市制度です。人口30万人以上が要件で、本市も含めて現在42市あり、県内では唯一です。

中核市は住民に最も身近な基礎自治体として、住民の生活に密着した行政サービスを行い、地域の拠点都市にふさわしい都市づくりに取り組みなど、真の地方分権型社会の実現を目指しています。

全国の中核市で組織する「中核市市長会」では、地方分権について共通の課題に対応するため、市長同士の協議により検討を進めています。国などに対し、中核市からの政策提案や意見表明も行っています。私も会議にはできる限り参加し、意見を述べています。

同市長会では、各市のつながりを生かし、新たな活動を始めるようとしています。全国の中核市は、災害が発生した際に物資の供給、職員の派遣などを相互に応援協力するための災害相互応援協定を締

結しています。本市が所属する第5応援チームでは、今年8月19日、第1回会議が金沢市で開催され、各市長が被害想定や防災行政の現状、課題などを確認し合い、7市の総意による災害時の相互応援に関する共同宣言を発表しました。今後、平時から情報を共有し、迅速・確実な応援体制を整備するため、連絡会議を定期的に開催することとなりました。

来

る11月7日、全国42市の中核市市長が一堂に会する「中核市サミット2013 in 下関」を開催します。当日は海峡メッセ下関で、基調講演の他、各市長が「環境」「公共施設と財政」「防災」の各分科会に分かれ、これからの地方分権と中核市の在り方について議論し、その成果を全国に発信します。参加無料です。各市長の熱い思いをぜひ聴きにきてください。問い合わせは、企画課(☎231-1911)へ。

中核市サミットでは、全国から多くの方が下関に訪れます。サミット参加者に「下関に来てよかった」と思ってもらえるよう、市民の皆さんにはぜひ「おもてなし」の心で迎え入れていただくよう協力をお願いします。

しものせきナビ vol.39

「歴史を歩く」

功山寺で決起 (1864年)

城下町の風情を色濃く残す長府に功山寺(元長福寺)長府川端一丁目)があります。境内にある国宝の仏殿は、鎌倉時代末期の創建とされ、唐様建築の美しさを保つ日本最古の禅寺様式を残しています。

功山寺は幕末に高杉晋作が決起した地でもあります。1864年「禁門の変」で敗れた長州藩は、幕府軍の追討(第一次長州征討)を受け、窮地に陥りました。この危機に際し、明確な藩論を決められず、藩内が動揺します。この状況を知った晋作は、

その後、藩政府との戦いに突入しますが、防長二州の混乱を心配した長府藩主・清末藩主の仲たちによって終結し、長州藩論は、一つに定まったのでした。功山寺の境内では、長州藩を変革に導く起因となった晋作決起の像を見ることが出来ます。紅葉の季節、歴史の息づかいを感じてみませんか。



●下関市年表販売中!
販売価格 3,000円
詳細 広報広聴課
(☎231-2951)

今回は市内長府羽衣町在住の中島二三さんの作品。中尾市長の似顔絵を募集しています。作品と、住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を、広報広聴課(〒750-8521市内南部町1番1号)へお寄せください。